



7/11(金) 全国高校野球選手権茨城大会 (vs 海洋高校 12-2)

全国高校野球選手権茨城大会の初戦がひたちなか市民球場で行われ、本校野球部が海洋高校と対戦しました。

試合は序盤から本校が主導権を握り、3iAの田所颯也さんと菊池徹平さんが、それぞれ大会第2号・第3号となるホームランを放つなど、攻守にわたる躍動を見せ、12対2(5回コールド)で見事勝利を収めました。本校にとって13年ぶりの初戦突破という快挙を成し遂げました。1年次から地道に練習に励み、仲間と支え合いながらチームを築いてきた3年生を中心に、選手たちはチーム一丸となって試合に臨みました。その努力が結実した勝利に、スタンドにいる生徒たちからは大きな拍手と歓声が送られました。

全校で共有した歓喜の瞬間は、きっとこれからの学校生活にも大きな力を与えてくれることでしょう。野球部の健闘に心から拍手を送ります。



6/26(金) 「届けよう、服のチカラ」プロジェクト出張授業

ユニクロ・GUが取り組む「届けよう、服のチカラ」プロジェクトの出張授業が本校で行われ、福祉委員会とJRC部の生徒が参加しました。この活動では、10月から11月にかけて不要になった子ども服を回収し、事務局を通じて難民の方々に届ける取り組みが進められます。



6/26(金) 福祉系列体験授業

総合学科の1年生を対象に、福祉系列の体験授業が行われました。

福祉系列は、2年次から選択可能な系列のひとつで、高齢者や障がい者の介護や福祉に関わる分野について学ぶことができます。授業や実習を通して、「介護職員初任者研修」や「介護福祉士実務者研修」などの資格取得を目指します。

今回は、医療的ケアの一環である「喀痰吸引（かくたんきゅういん）」の体験を行いました。喀痰吸引とは、口や鼻、気管から痰（たん）を吸引する医療ケアのひとつです。生徒たちは、専用の器具を使って模擬的な吸引に挑戦し、介護の現場で求められる責任感や技術への理解を深めていました。

実際に体験することで、福祉の学びや進路選択について、より具体的なイメージを持つ機会となりました。



6/27(金) 薬物乱用防止講話

茨城県警察本部少年サポートセンターの藤田昭一先生をお招きし、薬物乱用防止に関する講話をしていただきました。具体的な事例を交えながら、薬物の危険性や、SNSなどを通じた現代的な勧誘手口について分かりやすく説明いただきました。生徒たちは身近に潜むリスクへの意識を新たにしました。



7/4(金) 茨城県学校農業クラブ連県大会（最優秀賞）

茨城県学校農業クラブ連盟大会のプロジェクト発表会が開催され、本校からはⅡ類（国土保全・環境創造分野）において、3AFの益子侑大さん、渡邊碧さん、渡邊昊さんが出場しました。

「キノコ栽培における廃材の有効利用とオオクワガタのサイズアップ、完全養殖化への挑戦!～10年間の取組と今後の展望～」と題した研究発表を行い、見事、最優秀賞に輝きました。この結果、関東大会への出場が決定しました。

また、大会全体のスローガンには、2AFの石沢柊哉さんが考案した「世界に届農（ととのう）#夢追う僕らの情熱サウナ」が採用され、大会を大いに盛り上げました

